

事業番号	09 03 09	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を生かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。				
現状（予算編成時）	○環境の関心の関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組みは行われているものの、消費エネルギーの節約のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組みの推進が必要である。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 実施要領により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。 環境保全型農業直接支払交付金実施要領			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	取組面積: 745ha: 環境保全型農業直接支払の取組推進により増加				
	② 事業内容 (単位: 千円)				
	項目	実施方法	H28実施内容	H28	
			(補正前)	(月補正)	(補正後)
環境保全型農業直接支払交付金	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで、地球温暖化防止、生物多様性保全の取組みへの交付金(水稲など主作物の栽培期間の前後にカバークロープ(緑肥作物)等を作付けする取組等) 実施見込面積: 745ha	42,000	-17,827	24,173
環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数40市町村	1,200	-1,128	72
環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 10カ所	600	0	600
		合計	43,800	-18,955	24,845
事業コスト	区分(単位: 千円)	25年度	26年度	27年度	28補正後
	前年度繰越				
	当初予算	15,800	15,800	43,800	43,800
	補正予算	-7,784	-7,984	-17,555	-18,955
	合計(A)	8,016	7,816	26,245	24,845
	Aの財源				
	一般財源	7,400	7,200	8,579	8,058
	県債				
	国庫支出金	616	616	17,666	16,787
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	7,103	7,267	23,577		
概算人件費					
職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	
概算人件費(C)	12,387	12,387	12,387	12,387	
概算事業費(B(A)+C)	19,490	19,654	35,964	37,232	
要求からの主な変更点	要求どおり				

成果目標の達成状況					
項目	H27末(実績)	H28			H28目標
		目標	成果	達成状況	
取組面積(ha)	523	745			